

平成 29 年（2017 年）6 月 22 日

国立国会図書館と連携して論文 PDF データを長期保存

CiNii Articles の検索結果から容易に論文を利用可能

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立情報学研究所（NII、所長：喜連川 優、東京都千代田区）は、これまで電子化して蓄積してきた論文 PDF データの一部（約 380 誌・100 万件）について、国立国会図書館と連携して長期保存を可能にし、本日 6 月 22 日から、第一弾として 29 誌・5,149 件の提供を始めました。

長期保存は「国立国会図書館デジタルコレクション」^{(*)1} によって行われ、NII の学術論文情報検索サービス「CiNii Articles」(<http://ci.nii.ac.jp/>) の検索結果から、国立国会図書館デジタルコレクションに保存されている PDF データを容易に利用できます（図）。



〈図〉 CiNii Articles の検索結果画面から国立国会図書館デジタルコレクションが保存する論文を容易に利用可能

NII が電子化して蓄積してきた論文 PDF データのうち、学協会が希望するもの、および、発行終了あるいは編集元の解散等の理由により電子図書館（NII-ELS）事業^{(*)2} の終了後は学協会等から公開が行われない論文等が、国立国会図書館と連携することにより長期保存されます。

NII は、こうした活動を通じて学術研究及び研究コミュニティの発展に貢献していきます。

以上

※本件につきましては、国立国会図書館も別途発表しています。

〈メディアの皆様からのお問い合わせ先〉

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構国立情報学研究所
総務部企画課 広報チーム

TEL:03-4212-2164 E-mail : media@nii.ac.jp

(*1) 国立国会図書館デジタルコレクション： 国立国会図書館が収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービス。<http://dl.ndl.go.jp/>

(*2) NII-ELS 事業： 国内の学協会が発行する学術雑誌等の電子化と公開により学術情報流通に貢献することを目的に、平成 9 年（1997 年）から開始。これまでに 444 学会の 1,419 種類の雑誌を対象に計 391 万論文を電子化。電子化された論文は全て CiNii Articles を通じて検索・利用が可能だったが、学協会と NII の契約に基づき、本年 3 月 28 日をもってダウンロード機能の提供を終了。